

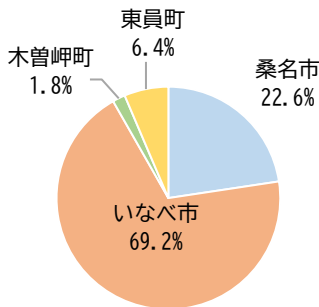
二酸化炭素削減量の試算

二酸化炭素排出量 算定結果一覧表

(現況値+県削減量に準拠した将来目標量)

- 環境省の自治体別排出量カルテの 2013~2020 年度の 4 市町別の二酸化炭素排出量と算定報告公表制度の 2013~2020 年度の 4 市町別の工業プロセスの二酸化炭素排出量を集計整理。
- 県温対計画における目標 2030 年度温室効果ガス排出量-47%、うち二酸化炭素排出量-45%をを踏まえ、県削減目標に相当する各市町の 2030 年将来排出量を試算すると、右表及び下表のとおり。
- 二酸化炭素排出量のみで県全体目標-47%を目指す場合、桑名市以外は県以上の対応が求められる。

市町村別の排出量の内訳 (2020年)



■県将来削減目標

00 三重県全体	2013	2017	2019	2030	2013→2030 削減量
1 産業部門	13,556,000	-	-	7,799,000	-42%
2 業務その他部門	3,372,000	-	-	1,152,000	-66%
3 家庭部門	2,949,000	-	-	973,000	-67%
4 運輸部門	3,827,000	-	-	2,448,000	-36%
5 エネルギー転換部門	368,000	-	-	341,000	-7%
6 工業プロセス部門	1,295,000	-	-	1,139,000	-12%
7 廃棄物部門	586,000	-	-	498,000	-15%
合計	25,953,000	23,441,000	22,993,000	14,350,000	-45%

各市町県準拠目標 = 部門別 2013 年排出量 × 県削減割合

00 4市町合計	2013	2017	2020	2030 (県準拠)	2013→2030 削減量
1 産業部門	2,336,131	2,403,183	2,536,738	1,344,016	-42%
2 業務その他部門	375,969	284,565	238,503	128,445	-66%
3 家庭部門	359,699	309,751	271,076	118,680	-67%
4 運輸部門	364,549	340,288	298,034	233,189	-36%
5 エネルギー転換部門	0	0	0	0	-
6 工業プロセス部門	994,184	845,092	860,008	874,421	-12%
7 廃棄物部門	35,866	33,086	47,276	30,480	-15%
合計	4,466,397	4,215,965	4,251,635	2,729,232	-39%
		(参考) CO2 -45%の場合		2,469,572	-45%
		(参考) CO2 -47%の場合		2,367,190	-47%

■各市町の二酸化炭素排出量 (現況+県削減目標準拠将来量)

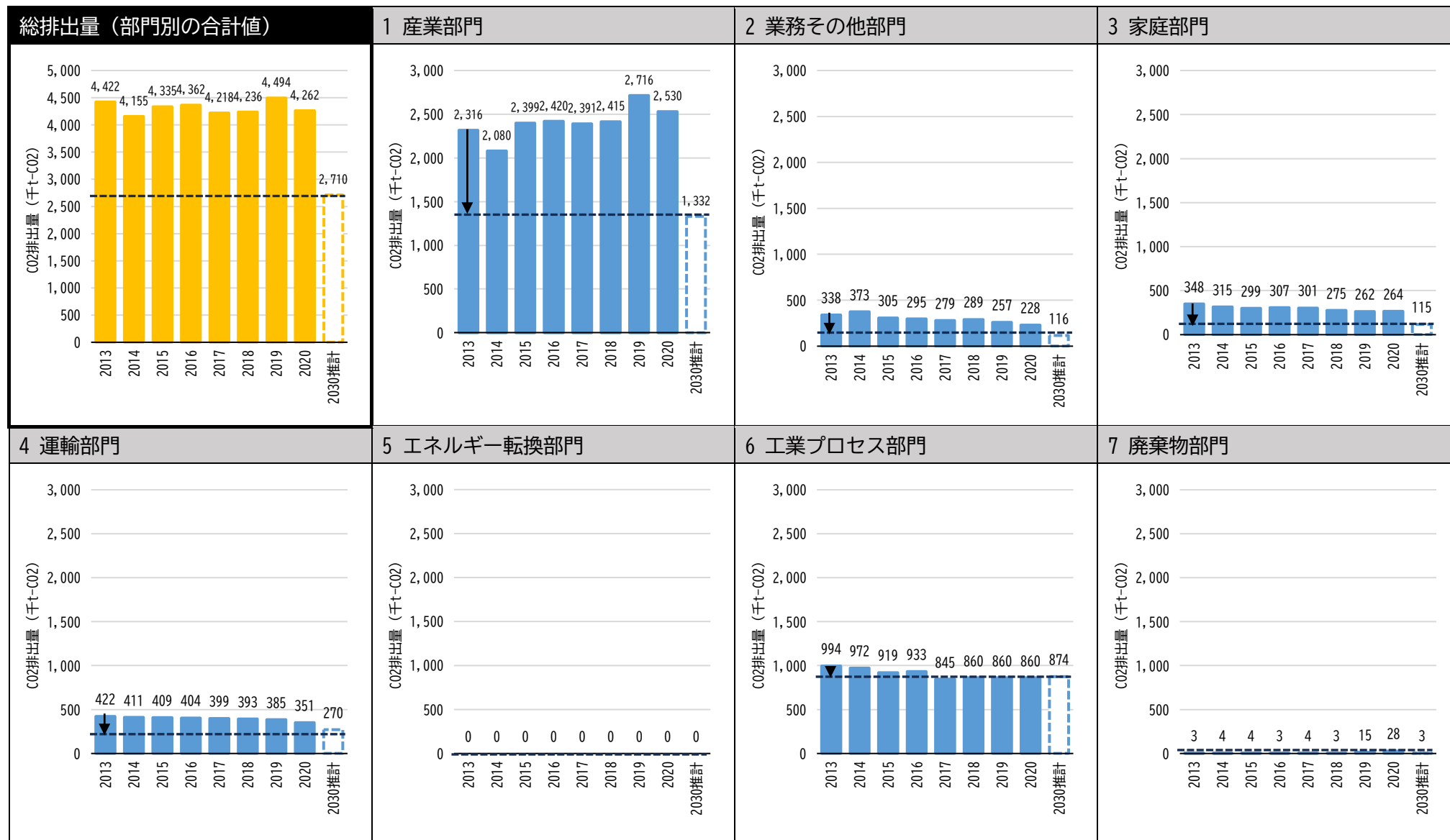
01 桑名市	2013	2017	2020	2030 (県準拠)	2013→2030 削減量
1 産業部門	581,813	474,905	415,615	334,727	-42%
2 業務その他部門	242,454	198,340	157,615	82,831	-66%
3 家庭部門	231,153	199,718	173,861	76,267	-67%
4 運輸部門	236,771	227,408	199,659	151,454	-36%
5 エネルギー転換部門	0	1	2	0	-
6 工業プロセス部門	0	0	0	0	-12%
7 廃棄物部門	0	0	16,820	0	-15%
合計	1,292,190	1,100,373	963,572	645,279	-50%
		(参考) CO2 -45%の場合		714,481	-45%
		(参考) CO2 -47%の場合		684,861	-47%

02 いなべ市	2013	2017	2020	2030 (県準拠)	2013→2030 削減量
1 産業部門	1,491,094	1,675,542	1,891,786	857,852	-42%
2 業務その他部門	61,939	47,364	41,353	21,161	-66%
3 家庭部門	69,861	60,394	54,244	23,050	-67%
4 運輸部門	118,349	110,476	97,834	75,704	-36%
5 エネルギー転換部門	0	1	2	0	-
6 工業プロセス部門	989,503	840,963	855,799	870,304	-12%
7 廃棄物部門	3,334	3,662	6,844	2,834	-15%
合計	2,734,080	2,738,401	2,947,862	1,850,904	-32%
		(参考) CO2 -45%の場合		1,511,735	-45%
		(参考) CO2 -47%の場合		1,449,063	-47%

03 木曾岬町	2013	2017	2020	2030 (県準拠)	2013→2030 削減量
1 産業部門	55,078	54,945	50,800	31,688	-42%
2 業務その他部門	8,372	6,841	6,054	2,860	-66%
3 家庭部門	9,651	8,307	7,315	3,184	-67%
4 運輸部門	15,565	14,872	12,922	9,956	-36%
5 エネルギー転換部門	0	1	2	0	-
6 工業プロセス部門	0	0	0	0	-12%
7 廃棄物部門	0	0	922	0	-15%
合計	88,667	84,966	78,015	47,689	-46%
		(参考) CO2 -45%の場合		49,026	-45%
		(参考) CO2 -47%の場合		46,994	-47%

04 東員町	2013	2017	2020	2030 (県準拠)	2013→2030 削減量
1 産業部門	188,024	185,311	171,877	108,173	-42%
2 業務その他部門	25,713	26,242	23,367	8,784	-66%
3 家庭部門	37,499	32,431	28,911	12,372	-67%
4 運輸部門	50,972	46,185	40,213	32,605	-36%
5 エネルギー転換部門	0	1	2	0	-
6 工業プロセス部門	4,681	4,129	4,209	4,117	-12%
7 廃棄物部門	0	0	3,269	0	-15%
合計	306,888	294,300	271,848	166,052	-46%
		(参考) CO2 -45%の場合		169,685	-45%
		(参考) CO2 -47%の場合		162,651	-47%

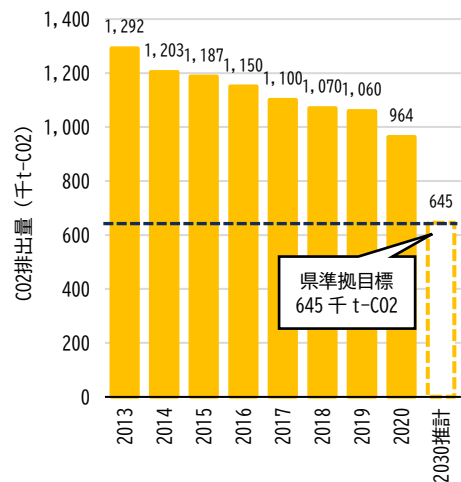
4市町合計



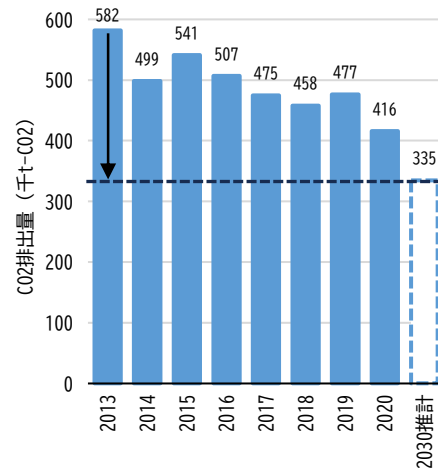
二酸化炭素削減量の試算

桑名市

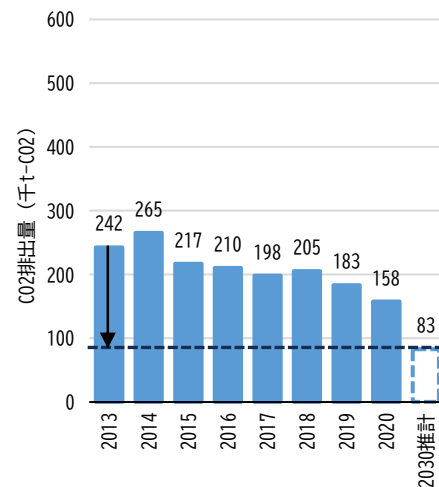
総排出量 (部門別の合計値)



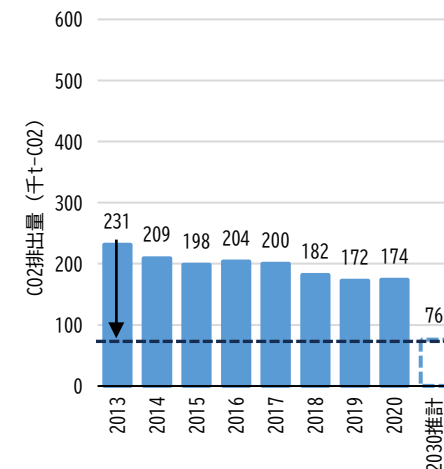
1 産業部門



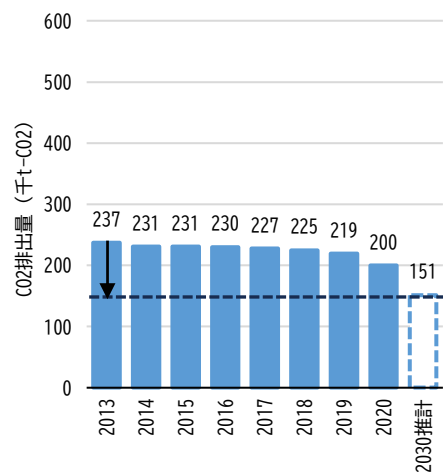
2 業務その他部門



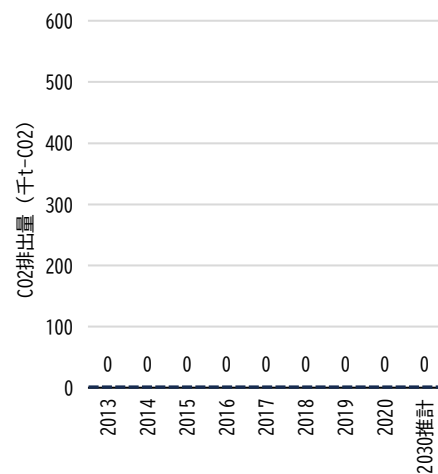
3 家庭部門



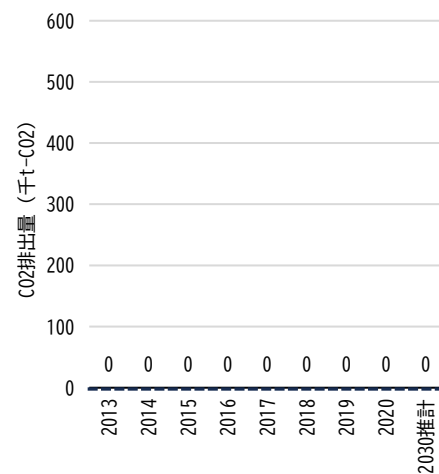
4 運輸部門



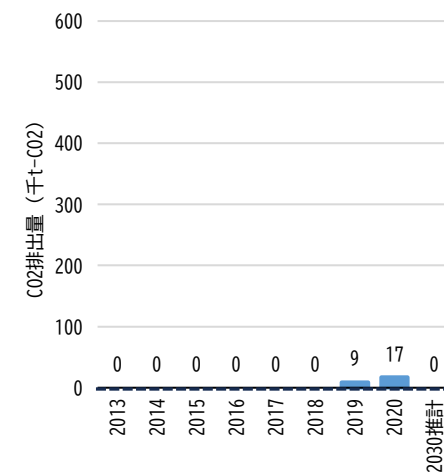
5 エネルギー転換部門



6 工業プロセス部門

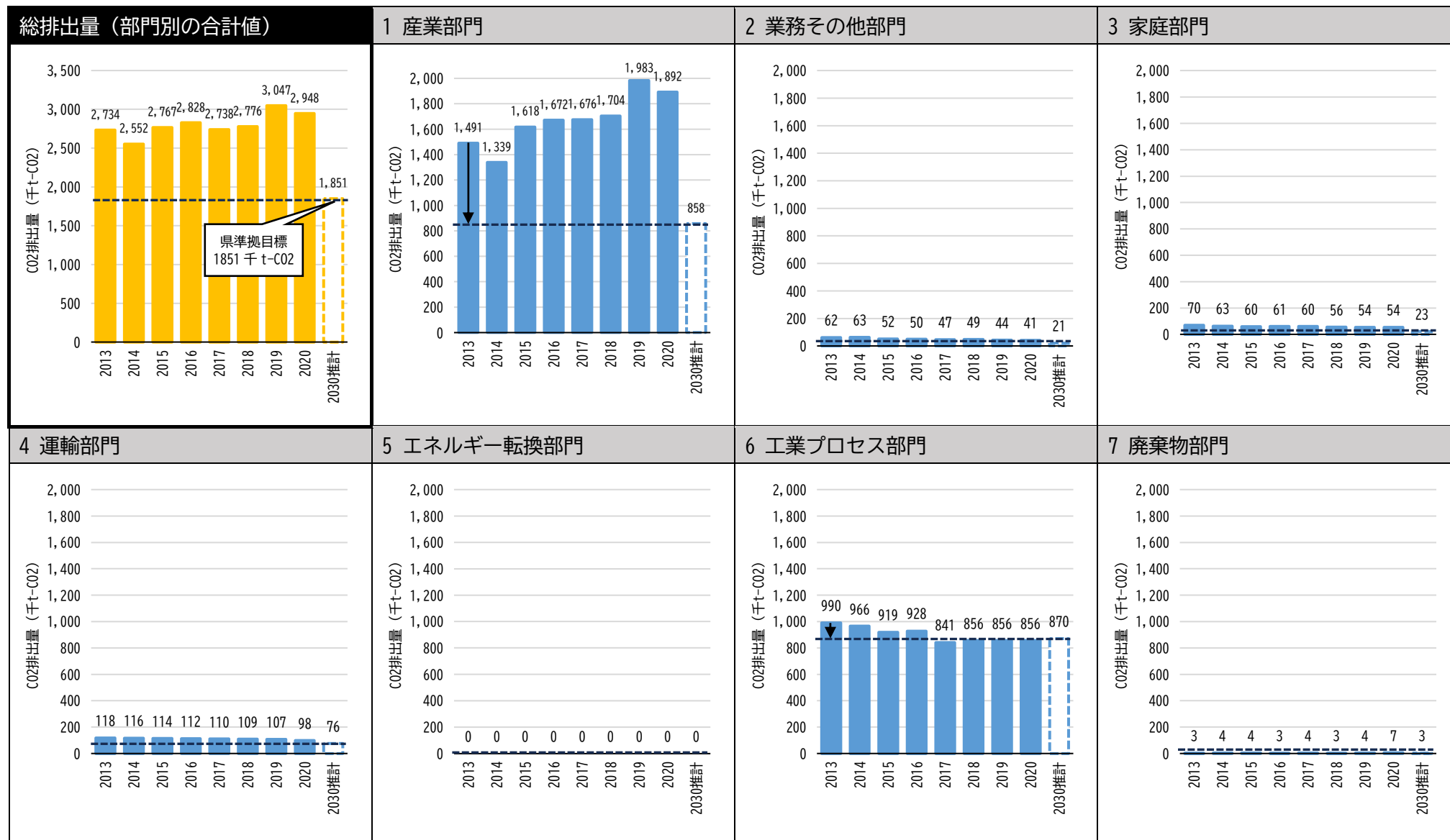


7 廃棄物部門



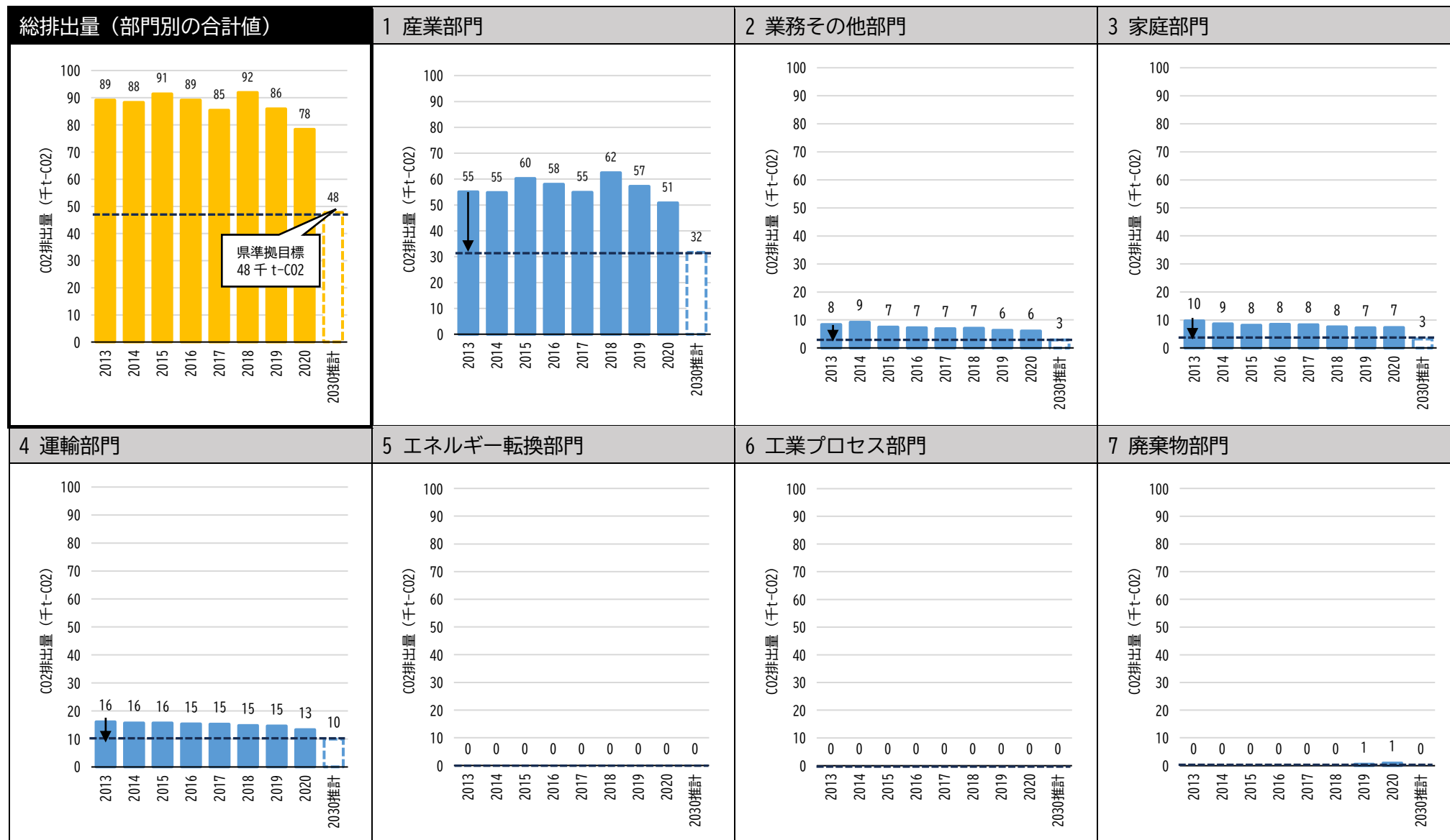
二酸化炭素削減量の試算

いなべ市



二酸化炭素削減量の試算

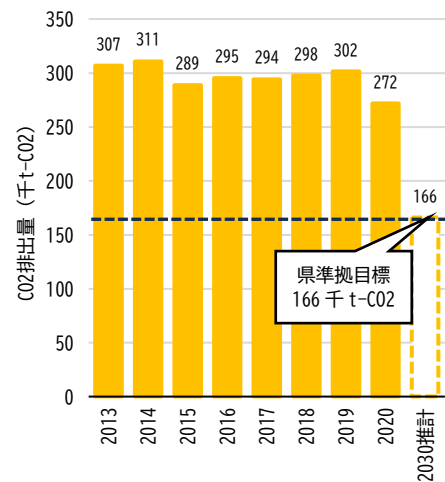
木曾岬町



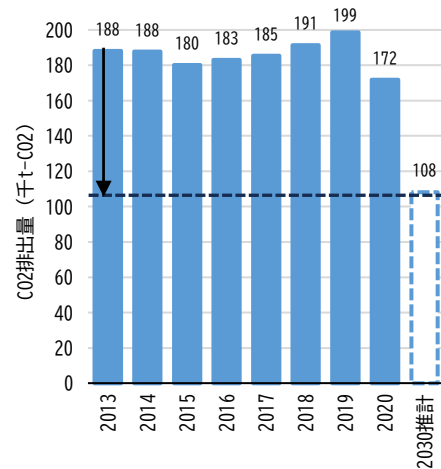
二酸化炭素削減量の試算

東員町

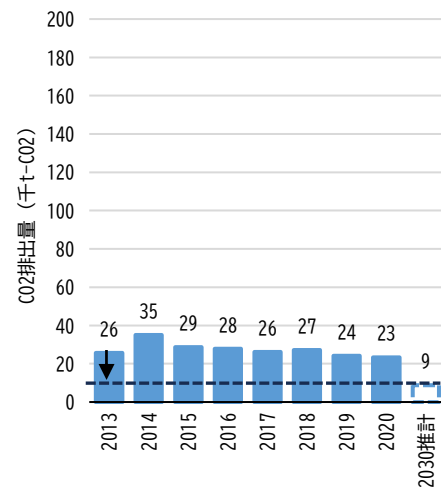
総排出量 (部門別の合計値)



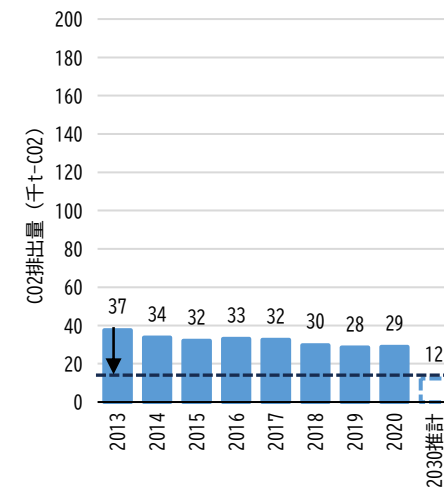
1 産業部門



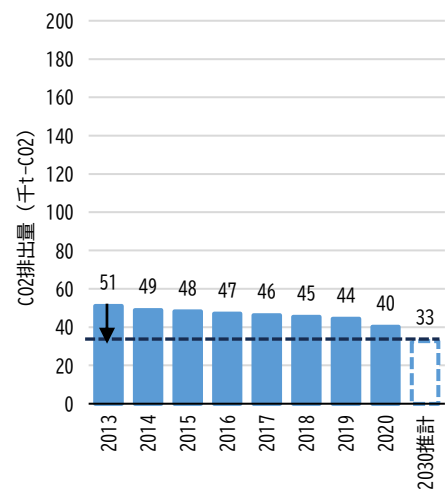
2 業務その他部門



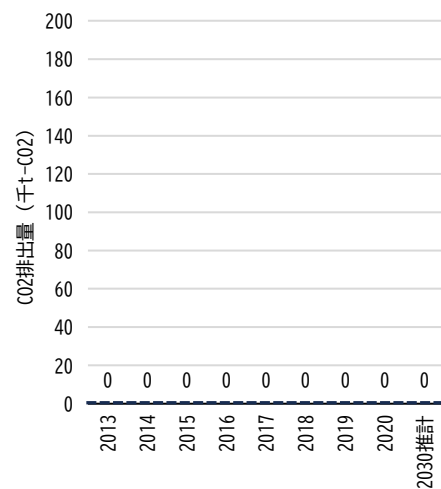
3 家庭部門



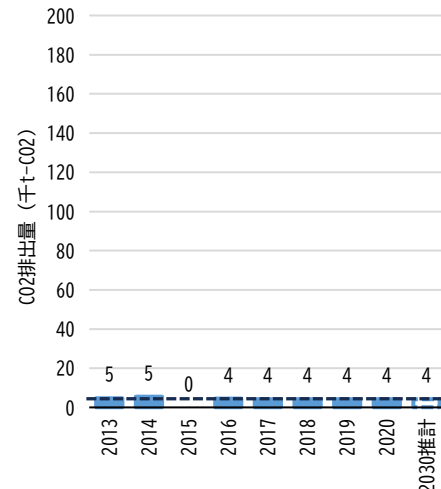
4 運輸部門



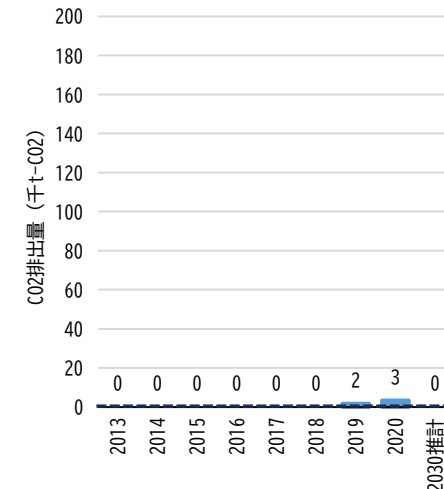
5 エネルギー転換部門



6 工業プロセス部門



7 廃棄物部門



(参考) 三重県地球温暖化対策総合計画 ～未来のために今、私たちができること～

■ 温室効果ガスの排出削減対策

部門	枠組み	具体の施策
産業・業務部門	①温室効果ガスの計画的な削減	大規模事業所の自主的取組の促進 生産プロセスの改善や省エネの推進に資する取組の促進 建築物の省エネ化・ZEB化の促進
	②環境経営の普及	県内企業の脱炭素経営に向けた取組の促進 資源のスマートな利用の促進 ICT等を活用した柔軟な働き方の普及
	③環境・エネルギー関連産業の振興	環境・エネルギー関連産業の育成と集積 資源循環に書かある主体との連携 次世代の地域エネルギー等の活用推進
家庭部門	④脱炭素型ライフスタイルへの転換	県民の環境意識の向上と環境に配慮した行動の促進 県民運動の展開 地産地消の推進 エシカル消費の普及
	⑤住宅の脱炭素化	ZEHの普及 環境に配慮した住まいづくり 家庭用太陽光発電の自家消費の推進 省エネ性能の高い設備・製品の導入促進
運輸部門	⑥移動・輸送の脱炭素化	次世代自動車の導入促進 エコ通勤・エコドライブの普及 自転車の利用促進 物流の効率化 ゼロカーボンドライブの推進
	⑦公共交通の充実	公共交通の維持・活性化 次世代モビリティ等の導入促進
	⑧道路交通流対策	バイパス整備や交差点改良などによる交通渋滞の緩和 信号機の集中制御・高度化改良による交通の円滑化
部門・分野横断的対策	⑨再生可能エネルギーの普及促進	再生可能エネルギーの導入促進 自家消費型太陽光発電設備の導入促進 太陽光発電の保守管理の支援 再生可能エネルギーの利用促進
	⑩未利用エネルギーの利用促進	未利用財の有効活用による木質バイオマスの利用促進 ごみの持つ未利用エネルギー活用の促進
	⑪市町における脱炭素への取組の促進	地域住民等との連携による脱炭素に向けたまちづくり エネルギー地産地消による地域内経済循環の促進 コンパクトなまちづくり 地域特性や地域のニーズにあった取組の推進
その他	⑫メタン・一酸化二窒素の排出抑制	－
	⑬フロン類の管理の適正化	フロン類使用機器の維持維持管理技術水準の向上 ノンフロン・低GWP製品の導入促進

■ 吸収源対策

枠組み	具体の施策
①森林の保全	適切な森林整備や多様な森林づくりの推進 県散財の利用の促進 森林教育の振興
②緑地保全・緑化推進	開発行為による自然環境への負荷低減 緑化活動の促進 都市地域における緑地の保全及び緑化の推進
③環境保全型農業の推進	－
④藻場づくりの推進	－
⑤CO2改修等に関するイノベーションの促進	－